

(4) 主要事業の概要

①

事業名	広域河川改修事業
路線名	二級河川 作田川
工事箇所	山武郡九十九里町作田～山武市日向

本川は、その源を八街市付近に発し、源川・境川を合流して、片貝漁港より太平洋に注ぐ、流域面積104.25km²、流路延長20.7kmの二級河川である。

これまでに、JR総武本線日向駅や成東市街地周辺では、出水期の洪水で再三にわたり浸水被害が発生しているが、この要因として、中・上流部での市街化の進行に伴う保水遊水機能の低下が考えられる。

このため、昭和60年度から継続する広域河川改修事業に加え、平成10～15年度の住宅市街地基盤整備事業（高倉川合流点～境川合流点）、更に平成15～20年度の床上浸水対策特別緊急事業（境川合流点～源川合流点）等の事業を導入し、集中的に整備を行ってきた。

今後、未改修となっている加持橋～八反目橋の区間を中心に広域河川改修事業で整備を進め、治水安全度の向上を目指していく。

計画概要

[広域河川改修事業]

全体計画		令和4年度迄実績		令和5年度計画	
計画延長	15,400m	用地取得	123,519m ²	変位観測	一式
築堤工 (護岸工含)	30,800m	築堤工	26,400m	幹線排水路整備工	一式
堰	3基	堰	3基	事業費	60,000千円
橋梁工	11橋	橋梁工	5橋	(進捗率 67.1%)	
総事業費	9,817,000千円	事業費	6,531,338千円		
		(進捗率 66.5%)			

